

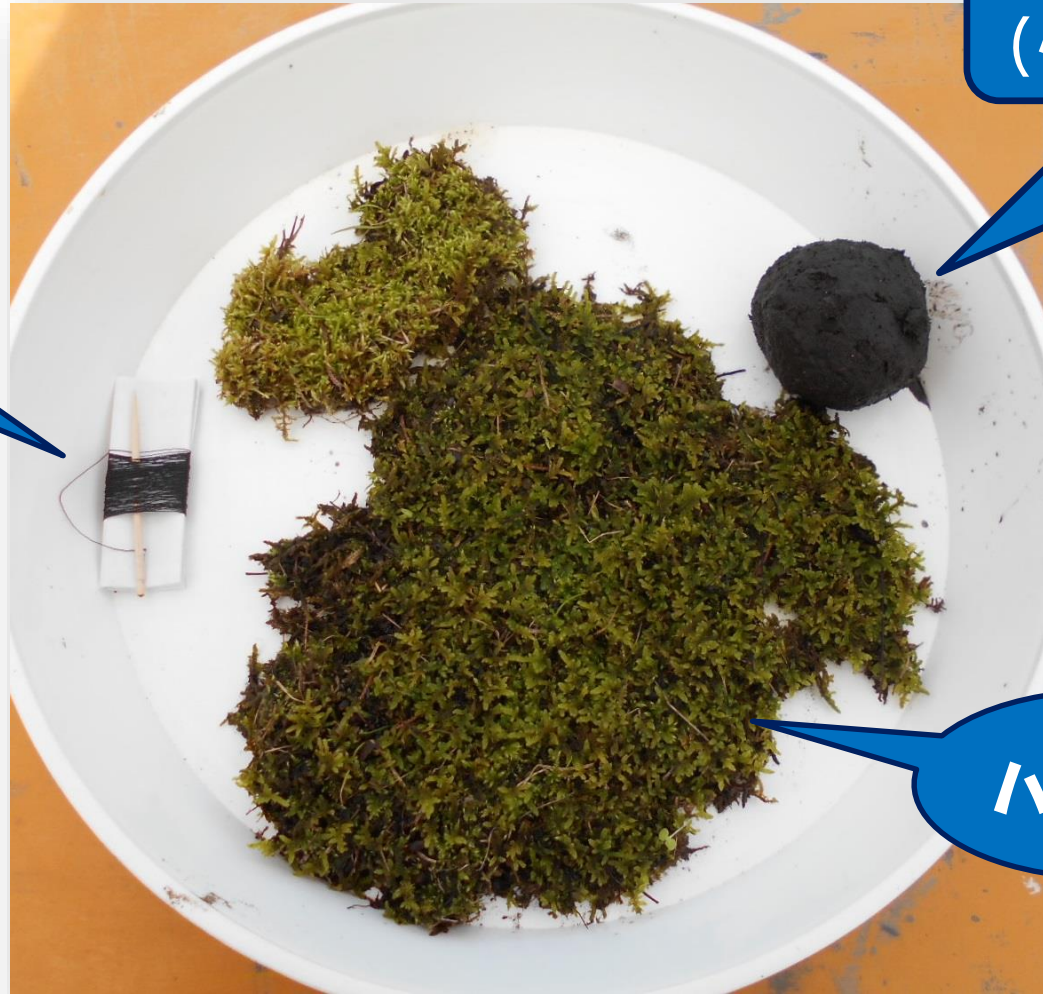
# 花と木の実践養成教室

令和3年11月30日（火）

## 苔玉づくりと秋の寄せ植え



糸と爪楊枝



用土  
(ケト土5:水苔3:赤玉小粒2)

ハイゴケ





ナンテン

ハボタン



この中から苔玉に植え込む  
植物を選びます。



ロータス  
グリーンストーン

ビオラ



リウノヒゲ



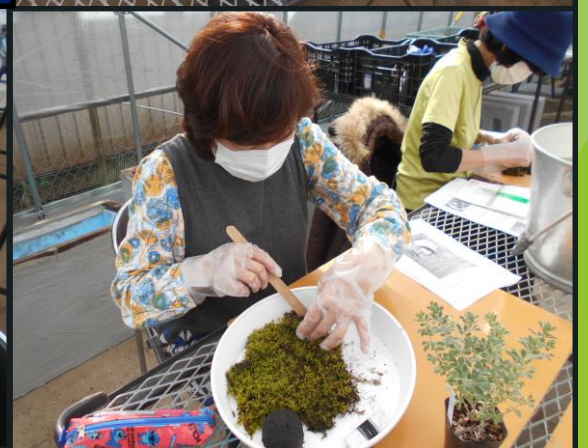
どの植物にしましょうか？







土を付けたままだと  
大きくなるので、  
苔の裏の土を  
削います！





植物の根鉢を丸く整えます。  
ナンテンとリュウノヒゲ以外の根鉢は軽く解して丸めるだけです。







**丸めた植物の上から  
用土を包み込みます。**





形が整えば、苔を貼っていきます。  
植込み材料の根元は、特にきれいに整えます。

苔を張り終えたら、糸を結んだ  
爪楊枝を底に刺して、苔がずれな  
い様に糸を巻いていきます。



苔玉の  
完成です！





# 秋の寄せ植えの花苗です！



アリッサム



クリサンセマム



ビオラ



キンセンカ



ハボタン



ナadeshiko



# 寄せ植えのポイント

## 《植え付ける植物の選び方》

- 日光を好むのか、好まないのか？
- 乾燥を好むのか、湿気を好むのか？
- 比較的に開花時期や開花期間が合っているか？
- 植物の花色・葉色などの色彩や、大きさ（草丈）になるのか？

## 《具体的な植え方》

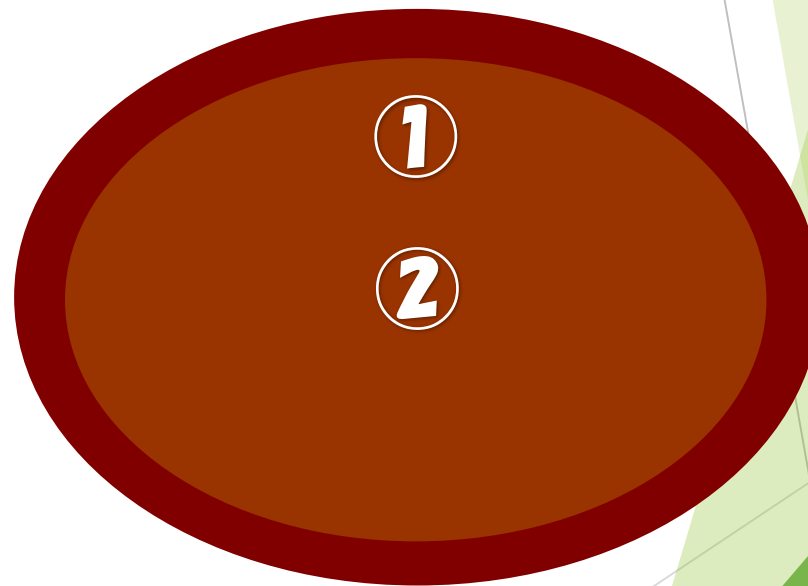
『三方見』＝鉢を一方から見ることを前提とした植え方で、低・中・高のバランスをつけて植える。

（右図①に高い植物を植える）

『四方見』＝鉢を四方から見る植え方で、鉢の真中に背の高い植物を植えて、周囲に低い植物を植える。

（右図②に高い植物を植える）

植木鉢を上から見た図  
（番号は植え込み位置）



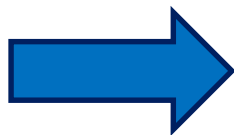
鑑賞する方向



水はけを良くするために、  
パーライトを2cm位入れます。







用土を2cm位入れます。

仮置きして  
イメージをつくれます。





ウォータースペースを2～3cm位取って、  
苗の高さを合わせます。





寄せ植えの  
完成です！

